

プロパンガスのシリンダー充填設備の新設について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、このたび、水島製油所(岡山県倉敷市、所長:阪田 修)のLPG出荷エリアにおいて、本年9月末の完成を目途として、プロパンガスのシリンダー充填設備を新設することといたしました。
2. プロパンガスの販売においては、近年、電力や都市ガスとの競合のほか、同業者との競争も激化しており、一層のコスト競争力強化が求められております。
3. こうした中、当社は、大型で効率的なシリンダー充填設備を、プロパンの生産・輸入基地(一次基地)である水島製油所内に建設することにより、従来のタンクローリー出荷に加え、需要家へのシリンダー直送まで可能な体制を構築し、充填コスト・配送コストを含むトータル物流コストの削減を通じて、JOMOグループ全体の競争力を強化することとした次第であります。
4. 新設する設備の概要等は次のとおりです。
 - (1)対象製品:プロパンガス
 - (2)充填能力:2,500トン/月
 - (3)充填機:
 - (1)16連回転式全自動充填機…1基
 - (2)500kg容器充填機…1基
 - (3)定置式充填機…1基

※ 20kg、50kg、500kgの各容器のほか特殊小型容器にも対応。
 - (4)着工予定:2003年5月末
 - (5)完成予定:2003年9月末
 - (6)総工費:約5億円
 - (7)施工業者:日陽エンジニアリング株式会社
5. なお、現在、水島製油所にはLPガス用のタンクが25基(総容量19万KL)あります。

以上